

平成 15 年度「特色ある大学教育支援プログラム」
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	長崎大学	整理番号	1-2-155
応募テーマ	主として教育課程の工夫改善に関するテーマ		
取組名称	特色ある初年次教育の実践と改善 －教育マネジメントサイクルの構築－		
申請単位	大学全体		
申請担当者	片 峰 茂		
<p>(取組の概要)</p> <p>本取組では、長崎大学の特色ある初年次教育カリキュラム（下記 1. -3.）に、大学教育機能開発センター（評価・FD 研究部門）が参画することにより、授業実践、授業評価、FD、授業改善から構成される教育マネジメントサイクルを構築し、教育成果の向上を実現するとともに初年次教育新マネジメントモデルを創成する。これにより、先進的センター機能の有効活用を進めるとともに、重要性が指摘されている初年次教育における新マネジメントモデルを実証的に公開し、他大学の取組への一助とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教養セミナー（全学教育）：全学部教官が分担し、学部混在型少人数クラス編成で実施する自主的学習への動機づけ科目。 2. 専門共通科目（環境科学部）：文理融合型環境教育カリキュラム設計のコアとして、文系及び理系基礎科目と環境科学概論で構成する学部初年次生の必修科目。 3. リメディアル教育（工学部）：推薦入試で受け入れた専門高校卒業生を対象とした、基礎教科の学力を補うための補習授業。 			
<p>(採択理由)</p> <p>本取組は、長崎大学の初年次教育である全学教育の教養セミナー、環境科学部の文理融合共通科目、工学部のリメディアル教育に、大学で開発した教育実施改善の「教育マネジメントサイクル」を組み込むもので、本格的な教育実施改善のサイクルの導入に先進性がみられます。その本格実施は、平成 14 年度に新設された大学教育機能開発センターの機能の活用によるところですが、14 年度の効果実績やこれまでの FD の優れた実績等から、その実効性と有効が十分に期待でき、他の大学の参考となる事例です。</p>			